

無料

第5回横浜バレエフェスティバル 会場ロビーにて！

理学療法士による ターンアウトチェックと個別アドバイス

- ♪ ターンアウトの角度チェック
- ♪ テクニックチェック[ソッテ or ピルエット]

ダンサーのケガ予防の  
専門家が**個別チェック**！

● **日時**：2019年8月3日（土） 14:15スタート 開演前と各休憩時間に実施

● **所要時間**：1人5分程度

● **場所**：横浜バレエフェスティバル会場ロビー  
HARLEQUIN Floors 展示スペース

● **服装**：動きやすい服装、バレエシューズまたはトゥシューズ  
(なくても可)

● **料金**：無料

● **テスター**：

予約不要！  
先着順



鍋田友里子 Yuriko Nabeta

理学療法士(日・米)、米国理学療法臨床博士(DPT)。ニューヨークの病院でダンサー専門外来に6年間勤務。プロのダンスカンパニーやバレエ学校を対象に怪我予防対策の教えなどを担当。2016年帰国。NPO法人芸術家のくすり箱理事。



押本理映 Rie Oshimoto

理学療法士。  
3歳でクラシックバレエを始め、ロシアに短期留学の経験もある。2015年にHarkness他でダンス医療の研修を積む。帰国後、ファンクフィジオ東京の東京支店代表として、プロ・アマチュアダンサーのケアに関わる。NPO法人芸術家のくすり箱プロフェッショナル会員。



● **芸術家のくすり箱とは**：

ダンサーはじめ、俳優、演奏家など、身体を使って表現活動を行う芸術家を、ヘルスケアの面からサポートする非営利団体(NPO法人)。芸術家を対象に、セミナーや公演帯同を行う一方、医療者やトレーナー等に、芸術家ならではの傷病の治療等の研修会や学会発表など行っている。

+2019年8月のセミナー：

「ウーマンズヘルスー婦人科の問題と対策」「メンタルマネジメント」「皮膚のトラブルと対策」  
測定会場にて、受講料割引券配布！

